



ご報告

職員体制が変わりました！



平成20年4月のセンター開設当初から看護師として、平成30年度からは管理者兼看護師として勤務していた「坂本 恵」が、12月14日から産休取得のため、長期お休みとなりました。

坂本看護師より：「元気な赤ちゃんを産んで、子育てがんばります。また復帰した際にはよろしくお願ひします。寒い時期ですので、みなさま体に気を付けてお過ごしください」

また12月1日より、生活支援コーディネーター兼認知症地域支援推進員だった「菊地 健太」が管理者兼社会福祉士となりました。

菊地管理者より：「これまで地域住民の皆さまに支えられながら、地域の支え合い活動を進めてまいりましたが、今後はより広い視野で皆さまが安心して楽しく暮らせる地域を目指していきたいと考えておりますので、より一層のご指導・ご鞭撻の程お願いいたします」

学び・交流

「権利擁護研修会」 & 「家族介護者交流事業」を開催しました

12月4日、北見市常呂町公民館にて、権利擁護研修会「常呂町民のための“老いをより良く生きる”講座～安心した老後の備えについて～」が開催し、20名の方にご参加いただきました。講座1では江澤昭税理士より、「続・老後と不動産相続」の講話をいただき、講座2では常呂地区地域包括支援センターの菊地健太社会福祉士より、「安心して暮らせる老後の住まい選び」について講話を行いました。昨年に引き続き講師をお願いした江澤税理士の難しいテーマながらも軽快で分かりやすいお話に、参加者の皆さまからもご好評をいただきました。



12月7日には、北見市老人いこいの家にて、「北見市家族介護者交流事業」を開催し、5名の方にご参加いただきました。「北見市認知症の人と家族の会」の芳賀誠次会長より、認知症介護についての講話をいただいた後、参加者の皆さまと介護に関する悩みや愚痴を言い合い、おしゃべりを楽しみました。

通いの場

「いこい茶房」で社会参加を！！



参加者募集中！！



介護・認知症予防のための社会参加の場「いこい茶房」が、10～12月の3回、老人いこいの家にて開催されました。

10月は常呂総合支所の松本保健師を講師に「テニスボールストレッチ」で体を暖めた後「カーリンコン」で楽しみました。

12月は「スロットボール」をした後に、「五十音カード」を使用した「グループ脳トレ」をして、心身を活性化しました。

新型コロナウイルスの不安が続く状況ではありますが、特に高齢者の方は、極端に外出を控えることでの弊害（生活不活発病等）も出てきますので、適度な運動などを心がけましょう！

サポーター養成講座

「地域支え合いサポーター養成講座」を開催しました！

11月10日・13日の2日間で「地域支え合いサポーター養成講座」を開催し、13名の方にご参加いただきました。

講座では、「高齢者の現状」や「常呂自治区の支え合い活動」、「ボランティア活動」に関する講話や、「助け合い体験ゲーム」、「個人ワーク」を通して、地域でできる支え合い活動を一緒に考える機会となりました。

この講座を修了された方は、令和3年度より開始予定の「互近助サービス」の「協力会員」となることが可能となりますので、サービスの概要についても併せてご紹介いたしました。

参加者の皆さまには、既に行っている支え合い活動を継続していただくことはもちろん、今後活動の幅を広げる際に本講座のことを思い出していただければ幸いです。

また、「互近助サービス」は、「協力会員」を一定数確保できなければ「利用会員」を募集することができませんので、当日参加された皆さまには今後「協力会員」となり、地域の支え合い活動の「担い手」となっていただけますようお願いいたします。

なお、「協力会員」となれる要件として、本講座修了者以外でも、「介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）」などの資格をお持ちの方や、「認知症サポーター養成講座修了者（オレンジリングをお持ちの方）」の方でもなることが可能となっていますのでご連絡をお待ちしています。

連絡先：63-2026（高齢者相談支援センター常呂）

お知らせ（事業予定） ※新型コロナウイルスに関する地域情勢等により中止となる場合があります。

〇いこい茶房

とき：1/21（木）13：30～

会場：いこいの家

〇健康づくり「ふまねっと」

とき：2/8（月）9：30～

会場：いこいの家

〇いこい茶房

とき：2/25（木）13:30～

会場：いこいの家

